

JPIC NEWSLETTER

通巻 218 号

2020 年 12 月 8 日

第75回評議員会 第124回理事会の報告

6月の役員改選後、初の顔合わせを予定していた第75回評議員会、第124回理事会ですが、東京都の新型コロナウイルス感染状況を鑑み、次の議題については書面決議といたしました。

【第1号議案】

2020年度上期の事業報告並びに収支報告

【第2号議案】

2020年度下期事業について

【第3号議案】

2021年度子どもゆめ基金助成申請について

以上3つの議案は、いずれも理事・監事・評議員の皆さまにご承認いただきました。

コロナ禍におけるJPIC事業の活動カレンダーを同封いたしますのでご高覧ください。

「JPIC読みきかせサポーター講習会 ～エッセンス～」会場開催 好評です！

JPICでは、検温、手指消毒、換気などの感染対策に努め、リアルでの講習会を9月より開催しています。11月は14日（土）に高松市（特別講師・高島 純さん）、21日（土）に仙台市（同・長野ヒデ子さん）、28日（土）に岐阜市（同・とよたかずひこさん）の3会場で行いました。

仙台会場では、特別講師の絵本作家・長野ヒデ子さんが、作品それぞれに込めた想いをお話しされ、最後には紙芝居も演じてくださいました。今年は「せとうちたいこさん」シリーズ（童心社）が発刊されて25周年！制作秘話だけでなく、たいこさんダンスも披露されました。



作品について身振り手振りを交えて想いを語る長野さん

後半はJPIC読書アドバイザー・宇野君代さんによる読みきかせの基礎が学べる講座を行いました。

会場定員半数の参加者86名からは、久しぶりのリアル開催に「直接お会いできる講習会を楽しみにしていた」など、喜びのコメントが寄せられました。

12月5日（土）東京会場は、このたびの感染の急拡大に伴い、東京都が感染状況の警戒度を最高レベルに引き上げたことを受け、開催を中止いたしました。今後も感染状況や自治体の対策に注視し、開催可否を慎重に判断しながら、会場開催を実施してまいります。

福島県飯館村「20歳の20冊」 今年度版が完成

福島県飯館村が、成人式の日成新成人たちに本を贈る『20歳の20冊』事業。JPICは1995年から村の読書環境の充実に向けた支援を続けており、本事業では新成人が本を選ぶための冊子づくりに協力をしています。

今年は、大友良英さん（音楽家）、のんさん（俳優）、森 絵都さん（作家）、柳 美里さん（作家）、和合亮一さん（詩人）が各3冊、絵本、新書、詩集など思い入れのある本をセレクトしています。これに飯館村教育長をはじめとした村からのセレクト5冊が加わり、20冊を紹介する冊子ができあがりしました。それぞれの作品には、新成人へのエールが込められた推薦者のコメントも寄せられています。こちらの冊子は同封しておりますので、ぜひご覧ください。

また、6期24年間、飯館村長として読書環境整備に積極的に取り組んでこられた菅野典雄さんが、今年10月26日にご勇退されました。

この機に、「読書に対する思い」「東日本大震災原発事故に伴う全村避難」等についてお話を伺うことができました。

詳細は、『この本読んで！』77（2020年冬）号P50～51、74～75に掲載しています。ぜひご高覧ください。



WATERRAS BOOK FES 2020 盛会裏に終了

10月24日（土）～11月8日（日）に千代田区神田淡路町の複合施設ワテラスとコラボした本のフェス「ワテラスブックフェス2020」を開催しました（主催：JPIC 共催：淡路エリアマネジメント 協力：安田不動産株式会社 助成：電通育英会・千代田区文化事業助成対象事業）。

2回目となる今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン配信での開催が中心となりましたが、計9回のイベントに約2,400名（オンライン・会場参加含）を超える参加者が集まったほか、音声配信や展示、マガジン配布などを実施しました。



「“また来よう”の秘密 サンリオピューロランドの人づくり」（協力：ダイヤモンド社）の小巻亜矢さん

さらには、ワテラススチューデントハウス（ワテラス内学生マンション）の学生とコラボし、学生が登壇して作家と現代社会の問題を議論するイベントを朝日新聞DIALOGと開催。ゲストに武田砂鉄さんを招き、「わかりやすさの罪」について議論をしました。ワテラスブックフェスHP (<https://waterrasbookfes.com/>)にて、討論の動画を12月31日まで公開します。



「わかりやすさの罪」の武田さん（中央）と学生たち

なお、当ニュースレターには、今年よりJPICが編集協力をしているワテラスの地域情報誌「FREE AWAJI BOOK」12月号を同封しておりますので、ぜひご覧ください。

JPIC ONLINE FES 多様なプログラムで大盛況！

11月22日（日）と23日（月・祝）に、JPIC ONLINEによる初めての本のお祭り「JPIC ONLINE FES」を開催しました。



「コロナと生きる」で活発なトークが繰り広げられた内田さん（左）と岩田さん（協力：朝日新聞出版）

2日間のプログラムは、絵本作家・とよたかずひこさんの仕事場訪問、詩人・谷川俊太郎さんと絵本作家・広瀬弦さんの対談、思想家・内田樹さんと感染症医・岩田健太郎さんの対談、JPIC読書アドバイザー養成講座専任講師の永江朗さんによる連続講座など。子どもの本・大人の本・そして出版業界全体の話までとことん本について学び、楽しめる内容となり、計6回のイベントに全国各地から約700名が参加しました。



永江さん（左）と自由が丘の書店REWINDの高畑ご夫妻

JPIC ONLINEでは、引き続き、全国の本好きの皆さまのご期待に応えられるようなプログラムを用意してまいります。賛助会員社の皆さまのご協力、ご参加を心よりお待ちしております（詳細は別紙ご参照ください）。

NEWSについてのお問合せや詳細資料
ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス：<https://www.jplic.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します！
文責：中泉 淳(nakaizumi@jplic.or.jp)